

# 宮の森

方針 豊かな遊びを通して、生活する力・遊ぶ力・考える力・楽しむ力を育む

目標 ・毎日が楽しい子ども  
・自分もみんなも大好きな子ども  
・のびのびと表現できる子ども

## ひとりでも ふたりでも みんなでも

気候が良くなり、気軽に戸外に出られるようになりましたね。こども園でも園庭で遊ぶ子どもたちがグッと増えてきました。4月の姿をご紹介します。

①木の板につかまって足を宙に浮かせているのは2才の子。腕の力で体を支えるってすごいこと！ →①



←②一輪車はモノを載せて運ぶのに大活躍。4才の子が両手で一輪車を支えてくれているので、2才の子は安定して道具を手に遊んでいます。自然にサポートする姿が素敵です。



園ではそんなお子さんの心の負担を出来るだけ少なくするために慣らし保育を大切に考えています。場所に慣れ、人に慣れて初めて遊びを楽しめるようになります。

③雨上がりに見つけた水たまりを川にしようと数人で協力しています。掘ったり、流れる方向を考えたり、いろいろ試す姿はまさに実験ですね。川の先には排水溝があり、水は最終そこへ流れることも確認した子どもたちです。 ↑③

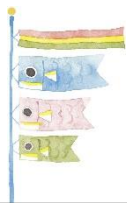


←④滑り台の上には6人も座っています。みんなで同時に滑るもよし、順番でもよし、下から登るのもOKです。子どもがやりたいように遊べるこの滑り台は、夏にはウォータースライダーにもなって大活躍します。

はウォータースライダーにもなって大活躍します。

## 5月の行事

- 22日(月) えいごとあそぼう
- 25日(木) 内科検診 9:30～
- 30日(火) 避難訓練



6/24(土)に開催される田舎まつりパレードに年長クラス(希望者)の参加を予定しています。パレードは13:30～14:00の予定です。園からスクールバスでの送迎がありますが、現地合流や解散もできます。詳細は日程が近くなりましたらお知らせします。

## ゆっくりと安心の場に

保護者の皆様のご協力のおかげで、お子さんはそれぞれのペースで園での暮らしに慣れてきているようです。

新入園のお子さんにとって、園での暮らしが始まったことはとても大きな冒険だったと想像します。家庭で大好きな保護者の方といつも一緒に過ごしていた日常から、突然、知らない場所で知らない人に囲まれて過ごすとしたら…大人でも緊張や不安を感じてしまいますよね。

園ではそんなお子さんの心の負担を出来るだけ少なくするために慣らし保育を大切に考えています。場所に慣れ、人に慣れて初めて遊びを楽しめるようになります。



大好きなお母さんの横で遊ぶ新入園の子

新入園のお子さんに限らず、大好きな保護者の方と離れるのを寂しく思う気持ちはごく自然な子どもの姿です。ペースは一人ひとり違い、行きつ戻りつしながらもだんだん子ども自身で少しずつ世界を広げていきますので、焦らずゆっくり待つようにしましょう。

4月は新たな環境での人間関係が始まる方が多い季節ですね。園児だけではなく、きょうだいの方、保護者の方もそうだったのかもかもしれませんね。どうか皆さんの心が少しずつ慣れて、安心の気持ちで過ごせますようお願いしています。

## 動植物を身近に

もりグループ前の一角に水槽が置かれているのをご存じでしょうか。園での散歩で子どもが見つけた「おたまじゃくし」を飼ってみよう！ということになり、観察しているそうです。ぶじにカエルになるか子ども達と一緒に楽しみにしたいと思います。



職員が描いたイラスト入りの展示にもご注目ください

身近な生き物に興味や関心を持つことは、自然や環境を大切に育てることに繋がるので園でも大事にしていきたいと考えています。

## 新しい職員について

くるみぐみの担当に〇〇〇〇さんが加わりました。どうぞよろしくお願いいたします。